

平成 17 年 3 月期

第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17 年 2 月 8 日

上 場 会 社 名 森永製菓株式会社

(URL <http://www.morinaga.co.jp>)

(コード番号 : 2201 東証第一部)

本社所在都道府県

代 表 者

代表取締役社長

森永 剛太

東京都

問合せ先責任者

広 報 部 長

橋本 守

T E L : (03) 3456 - 0112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)税金費用の計算については簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 (内容) 連結(除外) 1社

2. 平成17年 3月期第3四半期財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)本財務・業績の概況(連結)及び添付資料に係る金額の端数処理は百万円未満を切捨てております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %
17年3月期第3四半期	135,470	3.2	6,806	-	6,745	-	3,496 -
16年3月期第3四半期	131,302	-	-	-	-	-	- -
(参考)16年3月期	173,159		6,565		6,396		2,249

	1株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	12	93	-	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	8	14	-	-

(注)①売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

- ②四半期の経営成績の開示は、売上高を除き当連結会計年度より実施しておりますので、売上高を除く前年同四半期の経営成績及び対前年同四半期比増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加など景気回復傾向がみられたものの、原油価格の高騰、個人消費の伸び悩みなど依然として不透明感が残りました。加えて、記録的な猛暑や度重なる台風上陸および地震などの自然災害が消費に大きな影響を及ぼしました。

当社グループを取り巻く菓子・食品の市場環境も市場全体が伸び悩む中で、競争激化による企業間競争など厳しさが続いております。

このような厳しい経営環境下において、さらなる企業力強化を図るべく、主力である食料品製造事業の主力ブランドを中心に選択と集中をいっそう強化し、マーケティング投資、設備投資など経営資源の増加と傾斜的配分を強め、売上増に取り組んでまいりました。併せて、生産部門のさらなるローコストオペレーション強化、販売マネジメント強化や計数管理充実による効率経営をさらに推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期の連結売上高1,354億7千万円と前年同期実績に比べ3.2%増となり、営業利益68億6百万円、経常利益67億4千5百万円、四半期純利益34億9千6百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

<食料品製造事業>

菓子部門

菓子部門は、10月以降も主力ブランドの「森永ビスケット」「チョコボール」「ダース」「小枝」「ハイチュウ」を中心に売上拡大に取り組んでまいりました。「小枝」が11月に新形態にリニューアルして好調に推移し、「チョコボール」「ダース」「ハイチュウ」も売上を伸ばしました。中間期苦戦した「森永ビスケット」は11月に発売した「リーフィ」を中心に好調に推移し、菓子部門全体では10月～12月前年同期実績を上回り、9ヶ月累計でも前年同期実績を上回りました。

食品部門

食品部門は、10月以降主力の「ウイダーinゼリー」は前期並みで推移しましたが、「ココア」が苦戦し、9ヶ月累計の食品部門全体で前年同期実績を若干下回りました。

冷凍部門

冷凍部門は、10月以降も主力ブランドの「チョコモナカジャンボ」が好調を持続し、冷凍部門全体では10月～12月も前年同期実績を上回り、9ヶ月累計で前年同期実績を大幅に上回りました。

これらの結果、当第3四半期の<食料品製造事業>の売上高は1,157億5百万円と前年同期実績に比べ4.1%増となり、営業利益は67億円となりました。

<食料卸売及び飲食店事業>

事業の選択と集中という戦略の中で、外食子会社の「(株)エンゼルフードシステムズ」を平成16年12月1日に株式譲渡し、レストラン事業から撤退いたしました。その結果、売上高は176億7千8百万円と前年同期実績に比べ3.2%減となり、営業利益は3億7千8百万円となりました。

<不動産及びサービス事業>

ゴルフ事業は10月以降も引き続き集客策の強化を進め、入場者数の増加により売上高を伸ばしました。事業全体の売上高はビル事業の収入増もあって17億3千6百万円と前年同期実績に比べ10.3%増となりましたが、6百万円の営業損失となりました。

<その他の事業>

売上高3億5千万円(4.9%増)、営業利益2百万円となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	150,198	57,353	38.2	212 19
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)16年3月期	141,415	53,668	38.0	198 27

(注) 四半期の財政状態の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同四半期の財政状態については記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	3,178	△ 5,046	△ 2,282	7,102
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)16年3月期	6,565	△ 3,632	△ 1,662	11,228

(注) 四半期のキャッシュ・フローの状況の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同四半期のキャッシュ・フローの状況については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産の残高は1,501億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ87億8千3百万円増加しております。この増加の主な要因は、流動資産では受取手形及び売掛金が78億9千8百万円増加し、固定資産では投資有価証券が評価差額の増加に伴い22億8百万円増加したことによるものであります。負債の残高は922億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億1千万円増加しております。この増加の主な要因は、流動負債では支払手形及び買掛金が38億8千5百万円増加し、固定負債では繰延税金負債が11億5千2百万円増加したことによるものであります。以上の結果、株主資本比率は0.2ポイント上昇し38.2%となりました。

連結キャッシュ・フローにつきましては、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の営業活動による資金の増加は31億7千8百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が61億4千3百万円あったことによるものであります。そのほか、主な資金の増加要因は減価償却費33億9百万円、仕入債務の増加で40億8千7百万円、主な資金の減少要因は売上債権の増加で81億円、法人税等の支払額29億9千7百万円がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の投資活動により使用した資金は50億4千6百万円となりました。この主な資金使途は、製造設備を中心とする設備投資32億4千5百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の財務活動による資金の減少は22億8千2百万円となりました。これは主に配当金の支払13億5千2百万円あったこと、借入金の返済が8億1千9百万円あったことによるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末より41億2千6百万円減少して、71億2百万円となりました。

3. 平成17年 3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	176,800	8,200	4,100

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15 円 16 銭

[参 考]

平成17年 3月期の(個別)業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり年間配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	155,000	7,500	3,900	—	5.00	5.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 14 円 42 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、連結、個別共平成16年11月24日に発表した数値に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(要約) 四 半 期 連 結 貸 借 対 照 表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度の要約 連結貸借対照表(参考) (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%
I 流動資産	55,324	36.8	48,484	34.3
現金及び預金	6,980		11,148	
受取手形及び売掛金	26,198		18,300	
たな卸資産	12,666		11,690	
繰延税金資産	2,486		2,322	
その他	7,261		5,216	
貸倒引当金	△270		△193	
II 固定資産	94,874	63.2	92,931	65.7
有形固定資産	72,152	48.0	71,701	50.7
建物及び構築物	25,996		27,152	
機械装置及び運搬具	13,986		12,519	
土地	31,107		31,125	
その他	1,062		903	
無形固定資産	511	0.3	553	0.4
投資その他の資産	22,210	14.8	20,676	14.6
投資有価証券	20,605		18,397	
繰延税金資産	238		259	
その他	2,696		3,476	
貸倒引当金	△1,329		△1,457	
資産合計	150,198	100.0	141,415	100.0
(負債の部)		%		%
I 流動負債	53,753	35.8	50,016	35.4
支払手形及び買掛金	18,646		14,761	
短期借入金	10,538		14,187	
未払金	11,328		9,372	
未払法人税等	1,657		2,065	
賞与引当金	1,200		2,435	
その他	10,382		7,193	
II 固定負債	38,487	25.6	37,115	26.2
長期借入金	15,415		14,568	
繰延税金負債	5,559		4,407	
退職給付引当金	7,577		8,138	
役員退職慰労金引当金	296		364	
受入敷金・保証金	9,635		9,634	
その他	1		1	
負債合計	92,241	61.4	87,131	61.6
(少数株主持分)		%		%
少数株主持分	604	0.4	615	0.4
(資本の部)		%		%
I 資本金	18,612	12.4	18,612	13.2
II 資本剰余金	17,189	11.4	17,187	12.2
III 利益剰余金	15,450	10.3	13,153	9.3
IV その他有価証券評価差額金	6,680	4.4	5,325	3.8
V 為替換算調整勘定	△453	△0.3	△523	△0.4
VI 自己株式	△126	△0.1	△87	△0.1
資本合計	57,353	38.2	53,668	38.0
負債、少数株主持分 及び資本合計	150,198	100.0	141,415	100.0

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)		前連結会計年度の要約 連結損益計算書(参考) (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
I 売上高	135,470	100.0	173,159	100.0
II 売上原価	67,865	50.1	86,011	49.7
売上総利益	67,605	49.9	87,148	50.3
III 販売費及び一般管理費	60,798	44.9	80,582	46.5
営業利益	6,806	5.0	6,565	3.8
IV 営業外収益	473	0.3	650	0.4
受取利息	1		2	
受取配当金	234		219	
持分法による投資利益	14		13	
その他	221		414	
V 営業外費用	533	0.4	819	0.5
支払利息	173		268	
たな卸資産処分損	234		376	
その他	125		173	
経常利益	6,745	5.0	6,396	3.7
VI 特別利益	169	0.1	581	0.3
固定資産売却益	5		331	
厚生年金基金清算差益	—		184	
貸倒引当金戻入益	107		18	
その他	57		48	
VII 特別損失	771	0.6	2,705	1.6
固定資産除売却損	708		1,436	
貸倒引当金繰入額	—		1,013	
投資有価証券評価損	—		55	
その他	63		199	
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,143	4.5	4,273	2.5
税金費用	2,615	1.9	1,971	1.1
少数株主利益	31	0.0	52	0.0
四半期(当期)純利益	3,496	2.6	2,249	1.3

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書(参考) (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	6,143	4,273
2. 減価償却費	3,309	4,583
3. 退職給付引当金の減少額	△528	△1,010
4. 役員退職慰労金引当金の増減額	△57	14
5. 賞与引当金の増減額	△1,148	39
6. 貸倒引当金の増減額	△50	1,196
7. 受取利息及び受取配当金	△236	△222
8. 支払利息	173	268
9. 持分法による投資利益	△14	△13
10. 投資有価証券評価損	—	55
11. 固定資産売却益	△5	△331
12. 固定資産除却損	545	1,165
13. 固定資産売却損	162	271
14. 売上債権の増加額	△8,100	△30
15. たな卸資産の増加額	△1,014	△2,016
16. 仕入債務の増減額	4,087	△60
17. その他の流動資産の増加額	△815	△634
18. その他の投資の減少額	148	160
19. 未払金の増加額	2,030	139
20. その他の流動負債の増減額	1,162	△3
21. 受入敷金・保証金の増減額	317	△680
22. その他の増減(純額)	△41	22
小 計	6,066	7,187
23. 利息及び配当金の受取額	232	221
24. 利息の支払額	△123	△267
25. 法人税等の支払額	△2,997	△576
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,178	6,565
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の預入による支出	△18	△24
2. 定期預金の払出による収入	24	24
3. 有形固定資産の取得による支出	△3,245	△3,674
4. 有形固定資産の売却による収入	61	468
5. 無形固定資産の取得による支出	△96	△46
6. 無形固定資産の売却による収入	4	—
7. 投資有価証券の取得による支出	△3	△21
8. 投資有価証券の売却による収入	—	45
9. 関係会社株式の取得による支出	△175	△0
10. 関係会社株式の売却による収入	218	—
11. 貸付による支出	△1,622	△1
12. 貸付金の回収による収入	2	1
13. その他の増減(純額)	△193	△403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,046	△3,632
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の増減額(純額)	153	200
2. 長期借入れによる収入	1,240	—
3. 長期借入金の返済による支出	△2,212	△417
4. 自己株式の取得による支出	△44	△24
5. 自己株式の売却による収入	7	14
6. 配当金の支払額	△1,352	△1,352
7. 少数株主への配当金の支払額	△73	△83
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,282	△1,662
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	24	△94
V 現金及び現金同等物の増減額	△4,126	1,176
VI 現金及び現金同等物の期首残高	11,228	10,051
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,102	11,228

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 12月31日)

(単位 百万円)

	食 料 品 製 造	食料卸売 及 び 飲 食 店	不 動 産 及 び サ ー ビ ス	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I 売上高及び営業利益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	115,705	17,678	1,736	350	135,470	—	135,470
(2)セグメント間の内部売上高	3,606	986	173	76	4,842	(4,842)	—
計	119,311	18,664	1,910	426	140,313	(4,842)	135,470
営 業 費 用	112,610	18,286	1,917	424	133,238	(4,574)	128,664
営業利益又は営業損失(△)	6,700	378	△6	2	7,074	(268)	6,806

(参考)

前連結会計年度 (自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)

(単位 百万円)

	食 料 品 製 造	食料卸売 及 び 飲 食 店	不 動 産 及 び サ ー ビ ス	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I 売上高及び営業利益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	147,158	23,536	2,042	421	173,159	—	173,159
(2)セグメント間の内部売上高	4,735	1,179	344	109	6,368	(6,368)	—
計	151,894	24,716	2,387	530	179,528	(6,368)	173,159
営 業 費 用	144,898	24,696	2,552	462	172,609	(6,015)	166,594
営業利益又は営業損失(△)	6,995	19	△165	68	6,918	(352)	6,565

注(1). 事業区分の方法

当社の管理上の各部門及び各連結子会社のそれぞれをその主な事業により分類し、「日本標準産業分類」の大分類を参考にして区分しております。

(2). 各区分に属する主要な製品等の名称

食 料 品 製 造 菓子、食品、冷凍等の製造
食料卸売及び飲食店 業務用食品の卸売、食堂、レストラン等
不動産及びサービス 不動産取引、不動産賃貸、ゴルフ場等

(3). 配賦不能営業費用の内訳

営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は当第3四半期326百万円、前連結会計年度415百万円で、当社の新規事業開発費等であります。

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期及び前連結会計年度の全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

当第3四半期及び前連結会計年度の海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

[参考]

(要約) 四半期貸借対照表(個別)

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前事業年度の要約 貸借対照表(参考) (平成16年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
I 流動資産	48,166	33.2	43,633	31.9
現金及び預金	5,328		9,660	
受取手形	392		365	
売掛金	23,175		16,081	
たな卸資産	11,469		10,536	
繰延税金資産	2,421		2,217	
その他	5,925		5,228	
貸倒引当金	△546		△457	
II 固定資産	97,132	66.8	93,004	68.1
有形固定資産	71,680	49.3	69,661	51.0
建物	20,959		21,083	
機械及び装置	11,509		10,071	
土地	35,413		34,933	
その他	3,798		3,572	
無形固定資産	447	0.3	439	0.3
投資その他の資産	25,004	17.2	22,903	16.8
投資有価証券	24,424		22,303	
その他	1,980		2,109	
貸倒引当金	△1,170		△1,279	
投資評価引当金	△230		△230	
資産合計	145,299	100.0	136,637	100.0
(負債の部)		%		%
I 流動負債	43,957	30.3	41,227	30.2
支払手形	1,543		1,636	
買掛金	14,269		11,273	
短期借入金	6,645		9,032	
未払金	10,850		9,106	
賞与引当金	939		1,912	
その他	9,708		8,266	
II 固定負債	38,656	26.6	36,959	27.0
長期借入金	15,415		14,525	
繰延税金負債	6,578		5,428	
退職給付引当金	6,629		7,238	
役員退職慰労金引当金	247		297	
受入敷金・保証金	9,784		9,468	
その他	1		1	
負債合計	82,614	56.9	78,186	57.2
(資本の部)		%		%
I 資本金	18,612	12.8	18,612	13.6
II 資本剰余金	17,189	11.8	17,187	12.6
資本準備金	17,186		17,186	
その他資本剰余金	3		1	
III 利益剰余金	20,593	14.2	17,676	12.9
任意積立金	14,866		13,981	
四半期(当期)未処分利益	5,727		3,695	
IV その他有価証券評価差額金	6,415	4.4	5,061	3.7
V 自己株式	△126	△0.1	△87	△0.1
資本合計	62,684	43.1	58,450	42.8
負債及び資本合計	145,299	100.0	136,637	100.0

(要約) 四 半 期 損 益 計 算 書 (個 別)

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)		前事業年度の要約 損益計算書(参考) (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
I 売上高	117,959	100.0	149,566	100.0
II 売上原価	58,953	50.0	74,394	49.7
売上総利益	59,005	50.0	75,171	50.3
III 販売費及び一般管理費	53,351	45.2	69,211	46.3
営業利益	5,654	4.8	5,960	4.0
IV 営業外収益	579	0.5	782	0.5
受取利息	0		1	
受取配当金	327		340	
その他	250		440	
V 営業外費用	453	0.4	763	0.5
支払利息	171		263	
たな卸資産処分損	183		360	
その他	97		139	
経常利益	5,780	4.9	5,979	4.0
VI 特別利益	149	0.1	521	0.3
固定資産売却益	5		303	
貸倒引当金戻入額	82		13	
その他	62		204	
VII 特別損失	731	0.6	2,360	1.6
固定資産除売却損	539		1,336	
立退補償金	192		—	
貸倒引当金繰入額	—		836	
その他	—		187	
税引前四半期(当期)純利益	5,198	4.4	4,140	2.8
税金費用	2,081	1.8	1,779	1.2
四半期(当期)純利益	3,117	2.6	2,360	1.6